

# 桔梗新聞

H30 第五号

## 進取 努力 創造

### 最近の生徒会

つい先日までメディアでは、暖冬だなんだと騒がれていたのも懐かしく感じるほど、肌刺さるような寒さを覚える今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。最近私は、朝スマホのアラームが勝手に止まっている珍事が多発しており、そのおかげで、なかなか起きることができません。どなたか原因をご存知の方は教えてください。ちなみにですが、朝は基本三度寝するためアラームは七つセットしてあります。

### 《今週のコンテンツ》

#### ■トピック

…交通安全推進大会

#### ■今週のせんせー

…永井 康裕先生

#### ■学問のすすめ

…「あと五分」

#### ■お知らせ

…挨拶をしましょう

### 《ホームページ》

<https://school.gifu-net.ed.jp/tajimi-hs/>

## トピック



十二月の頭に多治見自動車学校にて「多治見市交通安全大会」というものがあり、生徒会役員三名が出席しました。

そこでは、現在の市内における、交通事故についてのディスカッションや、警察署の方のお話し、また人形を使った実際の事故の実演等、交通の便のメインが自転車である我々高校生には、とてもためになるものでした。

今年度も、多治見高校では自転車による交通事故が何件もありました。また自転車は被害者になるだけでなく、加害者にもなりうる乗り物です。まだまだ冬が続く、日が落ちる時間も早く、また、道路の結露等もありうるので十分に注意して登下校をしてください。



# 「今週のせんせー」 大好評につき 常時特大化!

新規掲載コンテンツ熟考中

しばし

# 待たれ!

### お知らせ

こんにちは

(こんにちはわん)

ありがとうございます

(ありがとうございます)

こんばんは

(こんばんはに)

さよなら

(さよならいおん)

魔法の言葉で

楽しい仲間が

ぼほぼほーん。

挨拶  
していますか?

### 学問ノススメ

冬になり、朝なかなか起きることができずに「あと五分」を繰り返すことが多くなってきた。そんな人は少なくないと思う。「あと五分」これは悪魔のささやきである。五分という時間は短いようで長く、長いようで短い。そして、その五分で得ることのできる快楽を知ってしまうから、人は「あと五分」を繰り返すのだろう。五分。この時間を時の流れの一端とみるか、構成する中核としてみるか、それは人それぞれである。そして、試験当日ある人は呼応思うだろう。「あと五分」と。そして試験は終わるのだ。

今週の

## せんせー



三年生の皆さん、センター試験お疲れさまでした。三年生が入学するのと同じタイミングで、この学校へ異動してきた先生からすれば、とても遅く成長したと感じています。まだ二次試験が控えている人、自分の目標に向けて動き始めている人と様々な人がいると思います。どんな形であれ、来年度から新しい環境で、今よりも遅く成長してくれることを願っています。

二年生の皆さん、受験生としての準備はできていますか？いよいよ高校生活最後の年です。やり切って終わるか、悔いを残して終わるか。様々な人からいろいろなことをアドバイスされるとは思いますが、最後に決めるのは自分です。悔いの残らない一年にしてください。

一年生の皆さん、先輩になる準備はできていますか？学校生活に慣れ、中だるみする時期とも言われますが、どんな組織も真ん中が抜ければ崩壊します。後輩の面倒を見ながら、先輩のサポートをしていく中でも、自己実現に向けて、地に足をつけてコツコツ努力し続けられるようにしてください。

さて、「朝読書の十分で、学力が上がる」と言われたらやってみたくありませんか？今回はその方法として『速読』を紹介します。

## ◇『速読』とは？

まず、『速読』とは、字の通り『本や文章を早く読む』ことです、一般的に人間が一分間で読むことができるのは、二百〜四百文字程度だと言われています。それを一分間で千字以上読むための方法が『速読』です。しかし、ただ速ければ良いというものでもなく、速く読む中でも『いかに濃い情報が得られるか』が大切になります。また、ただ速く読むだけではなく、内容の枠組みを捉えながら読むことが求められます。

## ◇『速読』のポイント

①活字を読むことに慣れる↓電子媒体が映し出す文字ではなく、紙媒体のものに印刷した活字を『速制することに慣れましょう。』  
②完璧に読むことをやめる↓長文の文を、一字一句完璧に理解するのは膨大な時間がかかります。長文の内容の枠組みをぼんやりと捉え、気になったところや問題で問われたところを深く読み返すことで、時間は減らすことができます。

③読む場所や時間にこだわる↓多治高には、「朝読書」があります。静かに集中して本を読むことができる環境を活用しましょう。

## ◇『速読』の効果

①右脳の活性化左脳・思考や論理などの人間的な脳右脳・知覚や感性などの動物的な脳普段の生活では、十パーセント程度しか使っていない右脳を活性化することで、『頭の回転が良くなる』効果が期待されます。『頭の回転が良くなる』ことで、効率よく勉強をしたり、ちょっとしたヒントから答えを導き出すことが容易に可能になります。

②長期記憶力UP 『速読』は、文章を速く、正確に頭の中で処理します。その際に、読んだ文章から内容を正確にイメージし、想像力を発揮して理解しなければなりません。この働きにより、右脳がフル稼働することで、より多くの情報が長期記憶として残ります。

## ◇まとめ

「朝読書の10分」を『速読』で行うことで、皆さんの脳は鍛えられていくはずですが、「継続は力なり」とよく言いますが、既に生活の中に組み込まれている「朝読書」を対象にするだけのことなので、さほど難しいことではないと思います。良かったら試してみてください。